

安 全 情 報

No 4 / 2016

1月後半にチャカオ市内で2件の誘拐事件が発生

1月26日(月)午前2時30分頃、カラカス首都圏チャカオ市カントリークラブ地区、及び1月31日(日)午後6時頃、同市アルタミラ地区において、車を運転中の被害者を狙った誘拐事件が発生しました。いずれも、ライフル銃等で武装した4~5名の誘拐犯が、交通量の少ない時間帯、場所を狙って実行しています。下記情報をご参照頂き、注意をお願いします。

記

(1件目)

1 発生日時

平成28年1月26日(月)午前2時30分頃

2 発生場所

カラカス首都圏チャカオ市カントリークラブ地区レクナ通りとオリエント通りの交差点付近(カントリークラブの東側、オリエント公園付近)

3 状況

被害者が車(小型車)を運転中、ライフル銃等で武装し、車2台に乗車した4人組の男に車を停車させられた後、車ごと被害者は拘束されました。その後、被害者は、市内を約3時間連れ回された後、解放されましたが、車と所持品の全てを強奪されました。

(2件目)

1 発生日時

平成28年1月31日(日)午後6時頃

2 発生場所

カラカス首都圏チャカオ市アルタミラ地区の北西付近(南北の第2アベニータと東西の第9トランスベルサルの交差点付近、アルタミラ・テニスクラブを北方向に約500メートルの付近)

3 状況

被害者が車(四輪駆動車)を運転中、ライフル銃等で武装し、車に乗車した5人組の男に停車させられた後、車ごと被害者は拘束されました。その後、被害者が24,800米ドルの身代金と車を差し出すことで、解放されました。

* 注意事項

- (1) チャカオ市内では、2015年に18件の誘拐事件が発生していますが、ほとんどの被害者は警察に通報しておらず、実際は、この6倍は発生していると考えられています。
- (2) 誘拐犯の多くは組織化されており、交通量の少ない場所や時間帯、照明の少ない場所及び警察が検問していない場所を狙う傾向があります。早朝深夜の外出や交通量の少ない場所での移動は避けるようお願いします。